

そらこめ通信

No.60 2015年7月号

このたびは弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。日頃よりご愛顧頂いております皆様にはこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。

今日から7月です(7月1日に、この原稿を書いております)。早いもので、今年もあつという間に半年が過ぎてしまいました。

今年の「そらこめ通信」の3月号に、「今年は、もしかして冷夏になるのでは？」と書いた私ですが、いやな予感が当たりつつあります。気象庁のデータを閲覧すると、先月(6月)の沼田町(空知管内では、どこもそれほど変わらないと思いますが)における日平均気温は15.2度。日照時間は133.5時間でした。この値はどちらもかなり良くない数値です。ちなみに、昨年の6月はどうかと言え、日平均気温が18.2度、日照時間は194.9時間でした。昨年同期より今年の日平均気温で3度も低く、日照時間では60時間余りも少ないというかなり衝撃的な結果になりました。ただ、冷害によるコメ不足から急ぎょタイ米などを輸入した1993年における気象データに比べれば、多少ましなのかなと思います。

ここに、沼田町における1993年6月のデータをご紹介しますと、日平均気温が14.7度、日照時間は何と71.2時間とありました。平均気温の低さもさることながら、日照時間(の少なさ)に至っては「これ本当に正しい数字？」と疑うほど。少ないと嘆いている今年の半分くらいの日照時間しかなかったなんて・・・(ー)!!。

今年は厳しいかな・・・というのが正直な気持ちですが、これら過去の数値を比べる限りにおいて、まだまだ希望は捨てていません。引き続き、圃場管理をしっかりといいつつ、7月以降の天気の良い日に期待したいところです。



ダリアの点心仕立て(側枝切除) (6月1日)



ラジコンボートによる除草剤散布 (6月2日)



ソバの種まき作業 (6月7日)



ソバの播種機です (6月7日)



一部の圃場では大規模化の工事 (6月7日)



この日もダリアの側枝切除作業 (6月8日)



ダリアの出荷作業(選花) (6月26日)



「かまくら」という品種のダリアです～清楚な感じがとても良い (6月26日)



ダリアの苗の植え替え (5月16日)



ポットに植え替えられたダリアの苗



育苗ハウスの解体 (5月29日)



育苗ハウスの解体 (5月29日)



ハウスの鉄骨の後片付け作業 (5月29日)



こちらは「熱唱」という品種のダリア～情熱的な赤色が特徴です (6月26日)



ダリアのハウス (6月26日)

6月下旬からダリアの出荷が始まりました。北海道で栽培された花は本州の市場では高い人気があります。北海道では切り花が主流。冷涼な北海道の気候が、色鮮やかな花卉をつけた花卉に育てると同時に、花を長持ちさせるのだとか…。ちなみに、ダリアの花言葉は「華麗」「優雅」「気品」「感謝」など。他には「移り気」という花言葉もあります。花言葉を気持ちに込めつつ花を贈るなんてカッコ良いですよ(笑) 今後も、安全で美味しいお米の生産に努めますので、引き続きご愛顧のほどよろしく願っています。

(株)空知こめ工房 ホームページ
<http://www.sorachi-kome.jp/>
 ブログ「生産日誌」更新中です

インターネットで美味しいお米!